

2024年11月22日

各位

会社名 株式会社インフォネット  
代表者名 代表取締役社長執行役員 日下部 拓也  
(コード番号: 4444 東証グロース)  
問合せ先 経営企画室 平塚 友香  
(TEL. 03-5221-7591)

## 2025年3月期 第2四半期決算に関する質疑応答集

当社の2025年3月期第2四半期決算に関して、当社で想定しておりました質問および発表以降に株主・投資家などの方々からいただいたお問い合わせ、感想、および当社からの回答をまとめましたので以下の通りお知らせいたします。なお本開示は市場参加者のご理解を一層高めることを目的に、当社が自主的に実施するものです。皆様のご理解を賜ることを目的として一部内容・表現の加筆修正を行っております。

**Q 1. 前年同期比で14.2%増収と、売上が伸長していますが、この要因について教えてください。**

A 1. 当社の収益モデルの特徴であるストック収益が順調に積み上がっていることに加えて、前期の受注残による案件の納品が順調に進捗していること、また、納期短縮に向けた開発体制の見直しを図っていることもポジティブに影響し、フロー収益も前年同期比40.2%の増加となりました。

**Q 2. 好調な売上状況の中において、利益の状況について教えてください。**

A 2. 売上高の増加により、売上総利益は前年同期比17.5%増益となりました。フロー収益の増加に伴い、M&Aや販促活動等の先行投資を上期に実施したため、販促費、人件費や子会社取得費用等の増加がありました。増収による売上総利益の増加が販管費の増加分を吸収し、営業利益は第2Q時点で昨年同期と同水準での進捗となっています。

**Q 3. 子会社の業績状況について教えてください。**

A 3. 今期は子会社においては特に下期偏重傾向が顕著であると見込んでいるものの、第2Qにおいて前年同期(累計) +34百万円の増加となり想定通りの水準で推移しています。

**Q 4. 第2Qまでの進捗率、通期計画達成の確度について教えてください。**

A 4. 例年通り下期偏重の傾向は継続しているものの、売上高は第2Q時点で通期計画に対し42.1%進捗しており、営業利益も第2Qから黒字の良好な進捗です。第3Q以降も業績積み上げに邁進し、通期計画の達成を目指していきます。

以上